

第40回JOMO童話賞作品集「童話の花束」の発行とプレゼント企画について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、毎年、広く一般の方からオリジナル童話作品を募集し、優秀作品を選出のうえ1冊の童話集にまとめています。このたび、第40回JOMO童話賞作品集「童話の花束」を発行するとともに、同冊子のプレゼント企画を実施します。
2. プレゼント企画の概要は次のとおりです。
 - (1)プレゼント内容:第40回JOMO童話賞作品集「童話の花束」(一人3冊まで)
 - (2)申込方法:住所・氏名・年齢・希望冊数を明記し、郵送料分の切手を同封のうえ次の宛先へお申し込みください。

**【宛先】〒137-8691
東京都江東区新砂2-4-23 郵便事業(株)新東京支店
私書箱142号「JOMO童話プレゼント係」
〈郵送料〉1冊の場合:210円、2冊の場合:290円、3冊の場合:340円**
 - (3)締切:2010年2月28日(当日消印有効)
3. 当社は、「童話集「童話の花束」を、東京善意銀行やその他の社会福祉団体を通じて、全国の福祉施設や母子家庭等に寄贈するとともに、「童話の花束」を社会福祉に役立てる趣旨で、JOMOステーションを運営している特約店、LPガスの特約店およびグループ各社等に「童話の花束」を買い上げていただき、その売上金の全てを「JOMO童話基金」に組み入れています。同基金から社会福祉法人全国社会福祉協議会に毎年寄付しており、寄付金は児童福祉の一助として使用されることになっています。
4. 「童話の花束」には、当社が森林整備に取り組んでいる長野県諏訪郡原村の間伐材を活用する「3.9ペーパー」(注)の仕組みが利用されています。これにより「童話の花束」に使用する約70トンの用紙と同等量の間伐材が製紙原料として活用され、二酸化炭素排出量の削減に貢献しています。

(注) 3.9ペーパー
国産間伐材の利用拡大により、国内の森林整備を促進し、二酸化炭素排出量の削減を図る仕組みのこと。林野庁が推進する「木づかい運動」のロゴマークである「サンキューグリーンスタイルマーク」の使用が認められている。
5. なお、第40回JOMO童話賞の入選作品については既に発表していますが(別紙参照(PDF:316KB))、今回は総計9,544編のご応募をいただき、西本鶏介先生(児童文学者)、立原えりか先生(童話作家)、角野栄子先生(童話作家)、中井貴恵先生(女優・エッセイスト)の4名の先生により厳正かつ慎重な審査が行われています。

● 【別紙】

 [第40回JOMO童話賞入賞作品一覧・参考資料](#) (PDF:324KB)

以上